

Kazamidori

Okamura News Letter

シックハウスアレルギー

対応住宅

環境マネジメントシステム認証取得 ISO14001

編集・発行

株式会社オカムラホーム

2019
winter
vol.
73

Take Free

新元号に思う

Shin Gengou ni Omou

岡村 大作

明けましておめでとうございます。平成が役割りをはたし次に繋ぐ年、新元号が待ちどおしい、そんな新年の幕明け。未来が楽しみ気分になる。84歳の晩年まで全身全霊を持って国民の幸を願われてこられた、今上天皇に心から感謝しながら新年を祝う。

さて、今年は猪年、私は6回目の年男となった。猪はどれも好かない。頭が大きく猪突猛進。自分とは違うと否定しきれないところがなお好かない。まあいいかとあきらめる。

そんな訳で人生もベテランの領域に突入、過去の出来事がいっぱい積み上がる今に思うことがある。「温故知新」古きをたずねることも面白いかもしれない。そして、新元号の節目にふさわしいと思う。私の生きた思い出の中の食と住、まずは食べること、そして、建物や街の状況の変遷を振り返ってみようと思う。

「食べ物の恨みは恐ろしい」と言うが食の記憶は鮮明だ。子どもの頃の食卓は4人家族の卓袱台が直径60cm位であった。アジの干物が1枚、味噌汁は各人、そして漬物、ご飯は勿論つくが、小さな卓袱台は十分な広さがあった。少しのおかずを口に含み、ご飯は大口でかき込む。これがこの当時のごく平均的な食卓だった。洋食と呼ばれるものが登場して来たのは今から50年位前なのか。私が学生の時、代々木の駅近くで食べたグラタンは味は今も忘れることが出来ない、大きな幸せを感じる一品だった。今のファミレスは超高級レストラン。あこがれは和食ではなくフランス料理、それから少し時を経てイタリアンへと変遷していった。今はアジア料理含め、世界の食文化を我々は楽しみ満たされている。そこに和食が無形文化遺産として指定された。長い時を経て和食は我々のところに勲章をたずさえて里帰りした感がある。

ここでもう一つ特筆しておきたいことがある。醤油が世界に広まったことは周知のことだが、こんなエピソードがあるのはご存じだろうか。キッコーマンの社員がアメリカでバーベキューを楽しんでいる現場に出向き、醤油の試食をさせて歩いたそう。多くの外国人が和食大好きと刺身をほうばっている時代の先駆けを作ってくれたのだろう。

住宅は粗悪な建物が多く、浴室などはなかった。そして人々が住まう住居そのものが不足していた。社宅に住んでいた私達家族は、自由が丘の近くの邸宅だった。邸宅と言えば聞こえがいいが、一つの建物に3家族が暮らしていた。台所も便所も1か所共有だ。障子を開けると隣の家だ。ヤカンに湯を沸かすにも近くで

待っていなければならない。高校の時、父が小さな建売住宅を購入、転居。夜、4畳半の室の天井を見ながら「やっと家族だけの家に住めた」としみじみ嬉しかったことを思い出す。

10代の頃「リーダーズダイジェスト」という雑誌が有り、忘れられない記事がある。「日本に超高層ビルを建てる男」鹿島守之助のことが書かれていた。当時の日本にはせいぜい5、6階建てのビルがほとんど。それもそんな多くは建っていなかった。自宅から富士山が呑川の川下方向にクッキリとその姿を見せていたことを憶えている。障害物は何も無かった。1968年に霞が関ビルが第1号の超高層ビルとして落成した。それから51年。今、あべのハルカスは300m60階の日本一の超高層ビルである。お台場レインボーブリッジから見る景色は100万ドルの夜景と言われた香港をはるかに凌ぐ。無数に建つ美しい超高層ビルに高速道路や海とのコントラストは絶景と言う外にない。あらためて振り返ってみる東京の街は見事に世界でも一流の都市に変遷していることに気付く思いだ。

そして、来年にはオリンピック。2025年には大阪万国博覧会が決まっている。私の世代はオリンピックも万博も2度迎えられる。私の記憶をたどってみる限り、日本は着実に繁栄して来ている。子どもの頃と比較すれば、今の世界は夢のようだ。生活の総ては改善され、歴史上最高に満たされた時代にある。悲しいニュースや腹だたい事案も色々あるが、大局感からの視点で見れば長い時間軸の中では、我々日本人は良く耐え働き未来を作ってきた。これからの50年にも誇れる日本を続けていく力はあると思う。

新しい元号は未来に対する第1歩。豊かさがゆえに「心」を失って来た事実は素直に認め、未来を造って行くのは、日本の1億2000万の細胞の一つ一つ、細胞には素晴らしい意志と能力があることを忘れないでほしい。





ベトナム通信

第9回

前号の
つづきです。

その3: お肉とお魚の境目はもっとヤバイ

お魚、お肉と紹介してきましたが、その売り場の境目は更にデンジャラスなゾーンです。味付けのお肉やお魚、貝類やエビなどは日本でもよくある風景ですが、切ったものや練り物など、色味や質感を見てもそれが何なのか? さっぱりわかりません。更には、日本ではありえない虫類。幼虫は無理ですよ…。そもそも口に入れるという感覚をもっていませんし。私は見る度に、首すじがかゆくなります。そして暫く見ていると、そこがスーパーであることすらわからなくなる感じです。ベトナム人のスタッフに虫の話をしたら、「生じゃなくて、火を通してありますよ」と普通に言われましたが、問題はそこでは無いですけどね…。



その4: お米とか

主食であるお米。一応、日本米をベトナムでも買うことができます。こちらではベトナムで生産した日本品種のお米がスタンダードで、5kgで600円、10kgで1,000円ぐらい。米粒は小さめでポロポロに欠けているのですが、やはり日本っぽいものが食べたくるので、安い現地のお米でなく、こっちを買ってしまいます。日本から

輸入しているお米は、それ以上の値段で、高すぎて買う気にもなれません。

ついでに炊飯器です。懐かしい炊飯器ですね…。

昭和の香り、そう思われる方も多いのではないのでしょうか。ボタンは一つ。下に押したら炊き上がり、シンプルな炊飯器です。もちろん現代風の炊飯器もありますが、まだまだ高級品。ベトナム

では、この炊飯器が今でも主流です。因みに1台3,000円ぐらい。安い…。私もこの炊飯器を使っていますが、とにかく炊き上がりが早い。スイッチを入れてから10分ぐらいで炊き上がります。味がどうかというと、まあまあ固い、まあまあ不味い。おいしくなる炊き方など、



色々工夫してみました。が、日本の炊きたてにふくらみ、みずみずしいおいしい白米には到底追いつきません。

あとは、調味料ですね。砂糖、塩以外、日本でもよく使われている調味料は、まずありません。ケチャップやマヨネーズは比較的値段控えめで流通しているような気がしますが、それ以外、醤油も原材料が異なりますし、ソース、みそ、みりん、ダシなどは日本からの輸入品しかありません。とにかく日本からの輸入品は高い。1ℓのめんつゆが1本1,000円。買わない、買うわけがない。帰国する度に日本からキャリーケースいっぱい詰めて自分で輸入です。



その5: 最後の最後で

さて最後の精算、レジに並びます。これがまた 待ち時間が長い…。ベトナムの人たちは纏め買いで一度の買い物の量がハンパじゃありません。私が見た中で一番の大量は夫婦2人で大きなカート5台。待ち時間の最長は2〜3人並んでいて1時間。イライラも乗り越えて、ただただ疲れ果てます。少しでも思い、私は手際の良い人があるレジを探してそこに並びます。パンチパーマが目印です。それでも微々たるものですが。

毎号ストレスや疲れる話ばかりになってしまいましたが、ベトナムに来てよかったあーという良い方の話を書く時がくるのでしょうか…。



では、次号もお楽しみに。



岡田さん・笹田さん

フードバンク Food Bank Funabashi ふなばしが立ち上がりました！

rice

みなさんは、『フードバンク』をご存知でしょうか？

包装の破損や印字ミス、賞味期限が近づいた等の理由で品質には問題がないにもかかわらず破棄されてしまう食品・食材を企業や個人から「銀行＝バンク」のように預かり、支援を求める子育て家庭や子育て支援団体、福祉施設へ無償で届ける仕組みです。

今回は、『フードバンクふなばし』を立ち上げ活動している笹田明子さんと岡田泰子さんに取材させて頂きました。

きっかけは、おかむらホームが備蓄用に備えていたお米、水、缶詰、粉ミルク、紙おむつなどを子ども食堂を通して必要な人たちに使って頂こうと考え、子ども食堂で活動していたお二人を通じ寄付した事からでした。

子ども食堂で活動していた二人は、子育て家庭へのさらなる支援の必要性を感じ、「フードバンクふなばし」を立ち上げ、先の食品を宅配にて届け始めました。

行政や生活協同組合等と共同して家庭にある食品の寄付をしていただくフードドライブの活動、常設型の食品寄付BOX『キャロくんBOX』の設置など、様々な活動やイベントを通して活動を広げている所です。すぐに食べられるレトルト食品に缶詰、ビン詰めやカップ麺、シリアル、また、菓子類などを子育て家庭へ送って大変喜ばれています。

配送や倉庫の維持などに必要な資金は、民間の助成金を申請して賄っています。また、今後は個人・法人でのサポート会員を募る活動にも力をいれていくとの事。

当初は笹田さんのご自宅の一室を使用していましたが、食材も増えてきて手狭になり、船橋市新高根にある野菜直売所「しんばたけ」オーナーの牧野さんの協力のもと、倉庫を借り作業が出来るようにもなりました。

現在は船橋市の「保険と福祉の総合相談窓口 さーくる」から支援の申請を受けると『フードバンクふなばし』が食材を段ボールに詰めて宅急便で配送しています。

段ボールで送られた食材には、一筆箋にしたための手紙も同封されていて、「田舎のおかあさんから仕送りを送ってもらったみたいで嬉しい。」という声も寄せられています。食材だけではなく、そこに詰め込まれた人の心の温かさがお腹と心も満たしてくれているのではないのでしょうか？



カップ麺など



集まったお米



段ボールで送られた食材



キャロくんBOX

『フードバンクふなばし』では、食品の受け取りや配送など一緒に活動してくれるボランティアも募集しています。

詳しくはホームページをご覧ください。 <http://www.fb-funabashi.com/>



“紬-tsumugi-”と“里紬-rizumu-”



完成しました！

“紬”-tsumugi-の囲炉裏とかまど

古民家との出会い



改修前の玄関土間

家というのは、「人が長い時間をそこで過ごし、暮らしを営むための大きな器」です。だからこそより快適に、もっと住みやすく、そして美し

い家づくりを追い求めてきました。私たちはその過程で、“大先輩の作品”である築120年の古民家と出会いました。

古民家には、昔から受け継がれてきた家づくりの技法や、時を経たものが醸し出す深い味わいに加えて、人々が暮らしてきた時間と、そこで紡がれてきた豊かな暮らしの“気配”のようなものがあります。それを古くなったからといって壊し、なくしてしまうのは、なんともったいないことでしょう。そこで生

まれたのが、古民家を再生し、今の暮らしに活かすというアイデア。古民家ならではの味わいと現代の快適性を融合させた住まいです。落ち着いた古民家の雰囲気や癒やされながらも、シニア世代から子や孫へ、昔の暮らしを話してみる。世代を超えた交流を楽しむ。地域の人同士がふれあい絆を深めれば、地域のことがもっと好きになる。そんな好循環が生まれることを願いつつ、2017年5月に『里山プロジェクト 風見鶏の里』が始動しました。2018年2月から工事に着工し、それから9カ月を費やし、築約120年の古民家の改修が終わり、『紬-tsumugi-』と『里紬-rizumu-』として生まれ変わりました。



“紬”-tsumugi-改修前の室内



古民家の改修

荒れ果て傾いた建物を、柱・梁といった構造体を残して解体し、状態のいいところは残しつつ丁寧に改修していきました。まったく真新しい形に改修するのではなく、古き良き時代の空気感を呼び起こすように、一つ一つの素材にも配慮して改修していきました。古い建具を再利用したり、かまどや囲炉裏など当時あったであろうものも再現しています。

“紬”-tsumugi-改修後の室内

また、玄関土間の一部天井を空けて屋根裏をオープンにしました。今は金属屋根で覆われていますが、その中には昔ながらの藁葺きの屋根が隠れています。玄関土間から吹抜けを見上げると、今ではなかなかお目に掛かれない立派な小屋組みとともに藁葺き屋根の裏側を見ることが出来ます。



“紬”-tsumugi-外観

建物の性能面については、現代に合うように断熱材を施しています。構造については現代で言う耐震とは違い基礎がない建物のため、制震ダンパーを採用することで地震の力を吸収し、建物の揺れを軽減できるように設計しています。



“里紬”-rizumu-内部見上げ



制震ダンパー（構造）

“里紬”-rizumu-外観

オカムラホームでは、人と人がつながる場所を作るために古民家を改修しながら、社員一丸となってかつて里山に息づいていた“暮らし方”を学び、体験できるさまざまなイベント「SATOYAMA暮らしカル」を開催しております。ホームページでもその様子を随時報告したり、イベントの募集をしています。

是非ホームページをチェックしてみてください！

<https://www.okamura-home.co.jp/satoyama/index.html>



外観（遠景）

マルシェコンペの6棟が完成しました！



La Piazza
～ラ ピアッツァ～

MIAGERU

CUSTAM U

Sky Vate

NOKI

コノスマイゼ
なかCan そとCan

1月29日(火)第5回マルシェコンペwith かざみどり開催！

Info

1月29日(火)10:00

※当日は2会場を行き来できるように、15分ごとに循環バスが走ります。来場者用の駐車場はございません。近隣のエリアに路上駐車は出来ませんのでご注意ください。抽選会につきましては詳細はHPにてご案内いたしますので、こちらをご覧ください。(www.okamura-home.co.jp/)

八千代市緑が丘西1丁目(はぐみの杜140街区:八千代緑が丘駅より徒歩9分)に、6棟のコンペ棟が完成しました。外観は元よりそれぞれの個性的な建物には、造り手の熱い想いがたくさん詰まっています。1月29日(火)10時から15時まで、この6棟を皆様に公開します。来場して建物を内覧し「お気に入りの家」に投票頂くと、抽選で豪華な賞品が当たります！



同時開催の「かざみどりマルシェ」には50店舗の手造り作家さんやワークショップ、キッチンカーが2つの会場に大集合！こちらも、ワクワクする様なイベントです！ぜひ、お出下さい！

シャトルバス マップ



Column

Presented by Okamura Home.



House aftercare

お家のアフターケア

第5回 効果的で簡単にできる住まいの防犯対策

突然ですが質問です。不審者ってどんな人でしょうか？

※正解は本文の最後にお知らせします。

効果的で簡単にできる住まいの防犯対策と安心安全な住まいのお手入れポイントを4つにしばってご紹介いたします。

1. 周囲から見通しを良くすること

周囲からの見通しが確保されるように、物置や植栽などで人が隠れやすい死角を作らない様に片付ける事や、防犯カメラや監視中ステッカーも有効です。

2. 近隣住環境のコミュニティーを日頃から心がけること

マンション共用部では積極的に『あいさつ』を心掛ける様にす

ること。戸建ての場合は特に、隣や裏の隣接した敷地の方や近隣住人の方とは声を掛けやすいお付き合いが大切です。

3. 犯罪者の接近を妨げる構造にすること

面格子やシャッター・フェンス、必要に応じてオートロックシステムなどを設置します。

4. 建築部品や設備などが破壊されにくいこと

開口部は破壊されにくい構造の部品にします。具体的には、防犯ガラス(フィルム)、面格子、補助錠を窓に、またツーロックや防犯錠やテッドボルトが見えない様にガードプレートなどを玄関に、それぞれ取り付けすることです。その他、防犯カメラ付きドアホン、フェンスを見通しが良い材にする、人の顔や行動が識別できるように照明照度を高くするなどの防犯工事で住まいの性能はグッと向上します。

何よりも一番簡単にできる防犯対策は2番目！近所同士の監視の目です。何よりも有効な防犯対策となります。日頃から心がけましょう！犯罪者は普通の姿で日常風景の中に潜んでいます。だからこそ、ひとの『目』と『声掛け』が効果を発揮します。※正解は、普通の人です。

防犯対策に有効とされています

1. 時間かせぎ

【忍び返し】
【後付けシャッター】
【フンドア・】
【ツーロック】



2. 目

【防犯カメラ】
【見通しの良い扉・】
【門扉】
【防犯ドアホン】



3. 光と音

【防犯砂利】
【防犯ライト】
【赤外線】
【センサー】

アフターケアはオカムラホームに、お気軽にご相談ください。次号以降も様々なお家のメンテナンスについてお知らせしてまいりますので、宜しくお願い致します。

第 10 回

友の会 協賛店 紹介コーナー

こちらのコーナーでは、オカムラホーム「友の会」の趣旨をご理解頂き、地域に密着して事業を行いながら、活性化を図り地元の方々に親しまれている店舗や事業者を募り、無料でご紹介させて頂いております。

みどりや寝具 八千代の布団専門店

八千代市大和田にある「みどりや」は昭和27年創業のふとん屋さんです。寝装寝具の販売はもちろん、長年使用し、汗や湿気を吸って固くなってしまった綿布団の打ち直しを行っています。

綿布団は、お手入れすれば長年愛用することが出来るのが魅力です。使う方の体の痛みやお好みで綿の入れ方や量を調整できるのも布団専門店だから出来る技。

日本の生活でもベッドがすっかり一般的になりましたが、一方で今、昔ながらの綿のお布団で眠る生活が見直されています。心理学的にはベッドで眠るよりもお布団で眠る方が熟睡度が高くなるそうです。

熟練した職人の手作業で新品同様にふんわり温かくよみがえるお布団のリフォームは地球環境に優しいエコライフにもつながり、ある意味とてもイマドキらしいスタイルなのではないでしょうか。

※お布団のレンタルも取り扱っています。

羽毛ふとんリフォーム

皮脂や汗で覆われてしまった羽毛を洗浄し、新しい羽毛を足して新品同様の軽くて温かな仕上げます。
目には見えないダニやホコリをすっきり取り除き、本来羽毛が持つ、適切な温度調節機能を蘇らせる事が出来ます。



● 綿布団打ち直し **9,500円(税抜き)～**



打ち直し前



打ち直し後

● 羽毛布団リフォーム **19,800円(税抜き)～**



打ち直し前



打ち直し後

【特典】

お買上げ金額の8%をサービス致します。

- 住所…八千代市大和田1009-5 KIDA BLD 1F(大和田駅前)
- 営業時間…月～金曜日10:00～18:30 日・祝日10:00～17:00
- 定休日…水曜日 ● TEL…047-482-3239
- <https://www.midoriya-futon.jp/>

※協賛店をご利用の際に「友の会カード」をご提示いただくと様々な特典が受けられます。

友の会 協賛店広告

新鮨

あん肝・白子・鰻が美味しい季節ですよ～！
鍋料理で新年会いかがですか？

八千代市大和田新田42-4
TEL:047-450-7750

きたみcoffee

ニューイヤーブレンドが出てます！
新年を迎えた新たな気分
にぴったりな味わいですよ。

八千代市ゆりのき台7-22-4
TEL:047-489-5946

みんなのヘアサロン

「美・快・私=みんなのヘアサロン」

印西市西の原2-5-1
TEL:047-685-8366

2018 年度 年末大抽選会

ご 当 選 者 様

厳正なる抽選の結果、下記の方が当選されました。

賞	賞品	友の会番号	市町村名	お名前
特賞	かざみどり賞	950	八千代市	亀井様
1等賞	ダニとりま賞	2229	八千代市	清水様
2等賞	いただきます賞	682	八千代市	會田様
3等賞	しわ伸ばしま賞	861	船橋市	石井様
4等賞	遊びま賞	2347	八千代市	刀根様
		2052	八千代市	柳本様
5等賞	グルメ賞	477	船橋市	安藤様
		2109	印西市	ガラサーハイマン様
6等賞	長生きしま賞	2065	八千代市	金山様
7等賞	くつろぎま賞	2496	八千代市	小松様
		2879	印西市	富田様
8等賞	おきま賞	2163	白井市	樋口様
9等賞	やったで賞	※9等賞・10等賞のお客様には賞品の発送を持って代えさせて頂きます。		
10等賞	やったで賞			

絵手紙ギャラリー

『今年も跳ぶぞ』
文 絵 瀧下もつ子
書 瀧下白峰

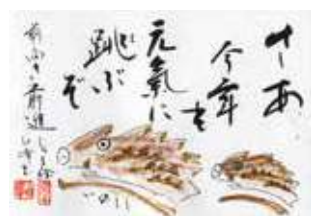
十二支の干支の最後を飾る猪
猪突猛進とも言うように、とにかく
突き進んだら前進あるのみ一直線
前へ前へ、脇目も振らず前へ
目的に向かって突き進むイノシシを
勇敢で一筋な男に例えられてもいる
イノシシだけに限らず目的さえ決まれば
夢があればそこに向かって進むだけ
ただ悲しいことに夢が何なのか？
生きる目的は何なのか？
判らずに生きている人の方が多い
夢なんか、目的なんかなくてもいい
ただ生きてただ生活の為に生きる
それじゃ余りにつまらない
たった一つでもいい、小さな夢でもいい
そこに向かって途中を楽しみながら
歩いていけば必ず自分らしい
楽しい人生になると私は思う
自分の夢生きている目的少し理屈っぽい
考えだからこそ楽しい毎日なのだ
さあ、今年も元気に思いっきり跳んで
広い世界を見渡してみようじゃないか



四季の花こよみ

価格 1,800円(税別)

こころを癒す四季折々の
花を集めたカレンダーから
一冊の本が出来ました。



1月30日～3月17日

『早春の花たち・吊るし雛祭り』

一年の行事で一番華やかで賑やかな雛祭り展です。吊るしの
豪華さは毎年、待ち望んで下さるファンの皆様喜び、
県の内外から沢山のお客様をお迎えしています。

2019年・1月8日～1月27日

『新春・イノシシ年を祝う』

勇ましい『イノシシ』の一年のスタートです。心に元気体も元気！
前に、前に向かって、猪突猛進で行きましょう。
前向きに一歩ずつですね。

書道教室・ 絵手紙教室の ご案内

書道教室

- 八千代市立郷土博物館…
毎月第1・3金曜日(午前
10時～12時)
- 八千代文化伝承館…
毎月第2・4木曜日(午前
10時～12時)
- 村上団地(1-37棟)…
毎月第2・4土曜日(午前
9時30分～11時30分)

絵手紙教室

- 八千代市立郷土博物館
…毎月第2水曜日(午前
10時～12時)
- 緑が丘(旧:京成バラ園カ
ルチャー教室)…毎月第1
水曜日(午前10時～12時)
- イトーヨーカドー八千代
店…毎月第1木曜日(午
前10時40分～)



こんにちは

子どもネット八千代

ここには子どもの笑顔があふれる親子の時間や居場所があります。

**キッズアドベンチャー
世界のあそび**
公演:1時間/体験:2時間
日時 1月14日(月祝) 13時～16時
場所 勝田台文化センター
料金 参加費3歳以上1,000円
世界80カ国100種類以上の
昔遊びを親子で体験

春の森キャンプ
小中高校生と一緒にあそぶ 異年齢での宿泊体験
3月26日[火]27日[水]
千葉県立手賀の丘少年自然の家
募集:
小学3年生～高校生30名
参加費:
3,500円[1泊3食バス代含]

子どもネット八千代は会員制です。

【入会金】500円 / 【保険】100円/年
【月会費】1,000円(3歳まで無料)

※子どものみの入会はできません。

子どもネット八千代の
情報はこちらから

お申込み
問い合わせ先

特定非営利活動法人 子どもネット八千代 ☎:047-486-4699 ☎:047-486-4899
〒276-0020 八千代市勝田台北1-5-11 月曜～金曜(AM10:00～16:00) ✉:y-konet@jcom.home.ne.jp



次世代を築くのは子どもたち、私たち社会の宝です。オカムラホームは子どもネット八千代に期待します。

NPO法人 ふなばし演劇鑑賞会です。

『芝居は1人で観たらただの趣味だけど、
誰かと語ることやがて文化になる』

一緒に芝居を
楽しみましょう！

上演日程: 2月5日(火)～8日(金)

第182回例会



劇団前進座 柳橋物語

山本周五郎の『庶民の生きるための
苦しみ悲しみも、喜びも楽しさも
すべてがここにある』と言われて
いる作品です。

上演日程: 4月9日(火)～12日(金)

第183回例会

劇団民藝

蠟燭の灯、太陽の光

舞台は1930年代、アメリカ南部アラバマ
州の炭鉱町に住む一家の
物語。劇作家テネシー・ウィ
リアムズ25歳の作品。



日色ともえさん



NPO法人ふなばし演劇鑑賞会です。2019年もワクワクする作品が勢揃いします。設立から30年、会費を持ち寄り会員の手で運営して、現在
会員約3,100名の会です。年6本の作品を例会に迎えて、取り組み、昼夜4ステージの芝居を楽しんでいます。



いつでもどなたでも入会できます。*3人以上でサークルを作って入会してください。既存のサークルに入ることもできます。
*入会金(2000円)月会費(2000円)で年6回素晴らしい舞台と出会えます。*この例会だけ観たいという入場券はありません。

特定非営利活動法人 ふなばし演劇鑑賞会

TEL:047-402-6488

FAX:047-402-6489

〒273-0011 船橋市湊町2-1-8幸福ビル3階 (月～金…11:00～18:00)

ふなばし演劇鑑賞会

http://funaen.com/

